



夢とか希望とか、
明日への想い、
ぜんぶ。



株式会社 ユー・エス・イー

新しい技術への挑戦 新しい自分との出会い ICT のちからで 未来を変えていく

当社では、1970年の創業以来、
いつの時代にも最先端技術と人間力を「挑戦と行動」の精神で磨き、
お客様へ時代を捉えたサービスをお届けしてまいりました。

そして今、AI、IoT、ビッグデータやRPA等、
クラウドが中核をなす「第4次産業革命」の時代が到来し、
まさに世界の経済、産業構造の変革をICTが担っております。

そういう中にあって、当社は2002年からいち早くクラウド事業に着手、
若い社員のアイデアを取り入れながら
独自アプリケーション開発・サービス提供へ力を注いでまいりました。

新しい事業へ若い力で参画できるのも当社の強みであり、
会社発展の原動力でもあります。

自分の広がる可能性、将来を当社で描いてみませんか！

ユー・エス・イーを知る6つのキーワード



Keyword 1

挑戦のDNAが 新しいサービスを次々と

- 創業50年、お客様とのゆるぎない信頼を構築
- 受け継がれた熱い想いと行動は、やがて挑戦のDNAへ
- 変化する時代に挑戦し、次々と新しいサービスを開発



Keyword 2

規模が大きい。 だからやりがいも大きい

- 長年の実績と高品質を活かし多様なフィールドへ
- 官公庁をはじめ規模の大きなお客様と共同開発
- 仕事を通じて世の中に大きな影響を与えることができます



Keyword 3

充実した研修で 誰もが成長

- プログラミング初心者の方も安心して基礎から学べます
- 経験者の方はより高度な技術でスキルアップ
- 先輩社員の親身で丁寧な指導



Keyword 4

開発にはじまり 営業など多彩なキャリア

- 仕事の基礎となるプログラム開発から一通りの業務を経験
- 開発者としてプロフェッショナルを目指せます
- 営業、カスタマーサクセスなど多彩なキャリアが広がります



Keyword 5

社員が満足する 働きやすい環境づくり

- 設備が整った快適で新しい社員寮
- ノー残業デーにはプライベートの時間も充実できます
- 豊富なクラブ活動・社内イベントでリフレッシュ

ICTで描く新しい未来

AIやIoTなど、革新的な技術やビジネスモデル、サービスが次々と生まれる中、新たな社会インフラが形成され、私たちの暮らしや価値観も大きく変わっています。そうした中でICTはこれからの最先端技術にますます欠かせないものになってきています。ユー・エス・イーは“システムの提供”ではなく“サービスの提供”を着眼点に4つの事業分野を展開し、お客様の要望を超えた「真のサービス」を提供します。

クラウドサービス事業

豊富な実績と高い品質で
お客様のビジネスを成功に導く

「Salesforce」を活用したサービスを2003年から展開。のべ330社、2,900件以上の実績と高品質を活かし、導入コンサルティングから開発、運用保守までのトータルサービスを提供しています。「Salesforce」の特長や他システムとの相性を熟知しているからこそ、お客様のプロジェクトをしっかりとサポートできる。それがユー・エス・イーの強みであり、お客様からの信頼につながっています。その信頼に応えていくことが私たちの喜びです。



教育機関

- 教務管理システム
- 生徒募集システム



旅客運送業

- 道路交通情報の可視化
- IC乗車券システム



医療・福祉

- レセプト審査システム
- 医療ビッグデータ解析

ERP事業

ERPの提供でお客さまと一緒に
一から課題を解決

総合ERPパッケージ「PeopleSoft」ビジネスの提供でお客さまの人事業務全般に関わる課題をITソリューションで解決。オラクル社より、HCMCloudおよびPeopleSoftの人事領域において、高い知識と専門性を有している企業として「OracleGoldパートナー」「Specializationパートナー」の認定も受けています。仕組みづくりから総合的な人事コンサルティングまでお客様の声にトータルにお応えしていく。お客様と一緒に一から課題を解決していくやりがいがあります。



法人ビジネス

- 営業支援システム
- 顧客管理システム
- 人事・給与システム

SI事業

ITの活用で働き方改革など
新たなサービスを生み出す

これまで国家的なプロジェクトをはじめ、公共・医療・福祉・金融を中心として、さまざまな業種において数多くのシステム開発に携わってきました。その中で電子申請窓口e-Gov連携クラウドサービス「Charlotte」が社員のアイデアから生まれ、企業の人事・労務担当者の労働時間削減につなげるなど、新たなサービス・価値を創出しています。ユー・エス・イーが得意とする技術として、システム統合基盤・ユーザエクスペリエンス・AI/RPA/Chatbot等の自動化技術を活用して、これからもお客様のビジネスシーンに新たな体験・価値創造を提供していきます。



レジャー産業

- ICリストバンド決済システム
- 会員管理システム



官公庁・自治体

- 電子申請システム
- 会議録システム

システム運用事業

お客様のビジネスや
ワークスタイルの仕組みを下支えする

クラウドの活用やシステム連携の多様化に伴う、あらゆるリスクや社会の変化のスピード、そして幅広いお客様のニーズにお応えするため、インフラ領域の各種コンサルティングから設計、構築、導入、運用までのトータルサービスを提供しています。これまでに得たノウハウを活かし、お客様のビジネスや社会の仕組みづくりに貢献するため、密なコミュニケーションで満足と安心をお届けする。特定の業種に特化することなく幅広いお客様の課題解決を担うやりがいと責任があります。



人と環境に恵まれているから、
ITスキルも、対人能力も自信が持てる

2018年入社
廣末 敏浩

クラウドサービス戦略本部 セールスフォース開発統括 Salesforceソリューション事業部 法人第三工学部 電子・情報工学科卒

Business Flow



お客様との打ち合わせ



個別開発(プログラミング)

現状のお客さまの業務フローを確認して見直しを行い、お客様の課題解決に向けたあるべきフローを考え、提案します。

要件ヒアリングでの画面イメージを確認するため、プロトタイプを作成し、お客様のイメージギャップをなくします。この作業を1プロジェクトごとに数回行うことで、完成イメージへ近づけます。



サポートデスクの窓口

確定した仕様に基づきコーディングでその機能を実装しています。「Salesforce」の標準機能で実現できない場合は、細かく要件を決めながらコーディングを行います。



保守運用

Salesforceについて

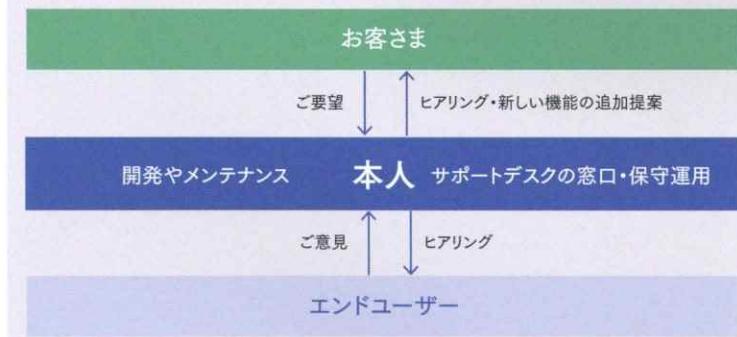
※ BI(Business Intelligence):ビジネスに関わるデータに内在するパターンや特徴から意思決定に必要な情報を抽出する手法

自らの気づきや発見が仕事に活きる

入社以来「Salesforce」を使った開発やメンテナンス、サポートデスクの窓口といった保守運用を行っています。役割は、お客様がシステムを使いやすいよう、提案、改善を行うこと。ご要望には念入りに資料を準備し、伝わる話し方を心がけてメールや電話などで応対します。「Salesforce」の良さは、年3回バージョンアップされ、最新の機能が実装されること。常に、お客様の立場にたって、本当に役に立つ情報があれば、新しい機能の追加提案をしています。また、サポートデスクの窓口として、エンドユーザーの意見を汲み取り、より良いシステムの提供を図ります。「使いやすいシステムをありがとう」の声をいただけることが、大きなやりがいです。

しかし、初めから全てを順調にこなせたわけではありません。実は、入社するまでプログラミングを作成したことはなく、まっさらからのスタート。お客様応対にも苦手意識があって、緊張して何を話せばよいのか分からないこともあります。

仕事の流れ



私の仕事

お客様の要望に応える
システムを提案し、使い
やすさ、汎用性の高さ、
メンテナンスの良さを備



えたシステム構築をめざします。また、リリース後は
サポートデスク窓口としてユーザーの問い合わせ
対応も行い、運用を通してお客様やエンドユー
ザーの要望を汲み上げます。

納品後実際に運用を始めると、お客様から使いづらいといった声もいただきます。お客様に長くシステムを使っていただけるよう、また時代に合ったシステム活用ができるよう継続して支援をします。

Charlotte

2017年入社
島田 遼
技術営業本部 Charlotte推進室
国際総合科学部 国際総合科学科卒



チームメンバーと打ち合わせ



調査や保守作業にあたる

営業、開発、運用、多彩な経験が自分を成長させてくれた



Charlotteについて

社員のアイデアから生まれた「Charlotte」は、企業で使っている人事給与システムを変えることなく、電子申請窓口e-Govに連携することで、電子申請を簡単に行うことができるクラウドサービスです。企業に必ずある人事・労務担当者の労働時間を削減でき、予実管理を行うことで申請の漏れを防ぎます。

企業の労務ご担当者の方のお困りごとの声を反映しユー・エス・イーが独自開発

「Charlotte」は企業の労務ご担当者の方の切実なお困りごとが開発の原点です。ユー・エス・イーがオラクル社のクラウドサービスを基盤として独自開発し、2016年にリリースしました。これまでの社会保険申請業務に変革をもたらすサービスとして多くのお客さまにご利用いただいています。2020年4月から各種行政手続について電子申請の義務化が始まる中、急成長している注目のサービスです。



お客様サポートや保守をメインに「Charlotte」全体に携わる

現在、「Charlotte」を利用しているお客さまからの操作方法等に関するお問い合わせ対応や操作マニュアル等の資料作成・監修に携わっています。また安定した環境を実現するため、お客さま対応以外にも、お客さま環境へのリリースや調査など、保守としての作業も担当し、「Charlotte」全体に携わっています。

ユー・エス・イーに入社して最初に携わったのは別のシステムの運用保守でしたが、その後「Charlotte」を開発として携わるようになりました。そこでは「Charlotte」の展示会に参加し、お客さまと直接話をする機会をいただきました。そして、そのお客さまが「Charlotte」を導入してくださることになり、その縁からその後も継続して私がそのお客さまを担当することになりました。このとき、お客さまへの訪問やその後のメールでのやり取りなど営業的な役割も経験できました。

「Charlotte」を通じて新しい道が開けた

このタイミングで上司からサポートの仕事に声をかけてもらい現在の部署へ異動しました。実は当時、開発の仕事に魅力を感じていたものの、同時に少し違うなという想いもあり、声をかけてもらえたことで、新しい道を示してもらえた気がしました。「Charlotte」は営業・開発・運用との距離が近いこともあって、さまざまな仕事を経験できるチャンスがあります。私自身、開発として技術を高めしていく、営業として経営的な部分まで見据えて動いていく、サポートとしてお客さま対応の最前線に立つなど、短期間でさまざまな経験ができたことが糧になって今があると思います。今後はその経験を活かし「Charlotte」チーム内の連携や情報共有をより強化していきたいです。たとえば営業が「Charlotte」の機能等に関する知識をもっとつければ、事前にお客さまと仕様を詰めておくことができ、その後の開発や運用もスムーズに行えます。電子申請の義務化などで顧客が増えていく中、チーム内で勉強会を開くなど、みんなで一丸となって基礎力向上を図っていきたいです。

心に残っているエピソード

あるお客さまから操作方法等に関するお問い合わせを多くいたしていましたのですが、お客さまが陥っている症状の把握やその原因解明に時間がかかる回答が遅れるなど、ご迷惑をおかけしてしまったことが多々ありました。しかし、複数の質問をいただく場合など、その場ですべてにお答えすることはできなくとも、すぐに答えられる内容があれば電話で対応する

など、できるだけお客さまをお待たせしないよう、そして確実に回答・解決することに徹しました。その結果、ある日、営業を通じてお客さまから「サポートセンターの島田さんはよく対応してくれている」という言葉をいただきました。その後、電話での対応の際、直接そのお客さまから「いつもありがとう」と声をかけていただいたのです。信頼していただけたことがうれしかったと同時に、同じようなお客さまがもっと増えるよう、対応力向上を目指さなければならぬと痛感した瞬間でもありました。



入社から一貫してJAMSTECの提案・開発に携わる

ユー・エス・イーに入社したきっかけは面接のときに、役員とJAMSTECの話で盛り上がったことです。そのままそのチームに入ることになり、以降一貫してJAMSTECの“研究者同士の情報共有システム”に携わっています。システム自体は以前からユー・エス・イーで開発していたもので、私は入社1年目からその追加機能の提案・開発に携わりました。提案にあたっては、既存のシステムを使ってどんなところで使いづらさを感じるか、それを解決するためにはどのような機能を追加したり、どんな見せ方・挙動をすればよいのかなど、徹底的にチェックしました。また、Twitter等他のSNSと比較して改善点を洗い出しました。さらに私自身、大学院で研究に携わっていたことから、どうすればもっと使いやすくなるか研究者の視点で考えることができたことも大きかったです。

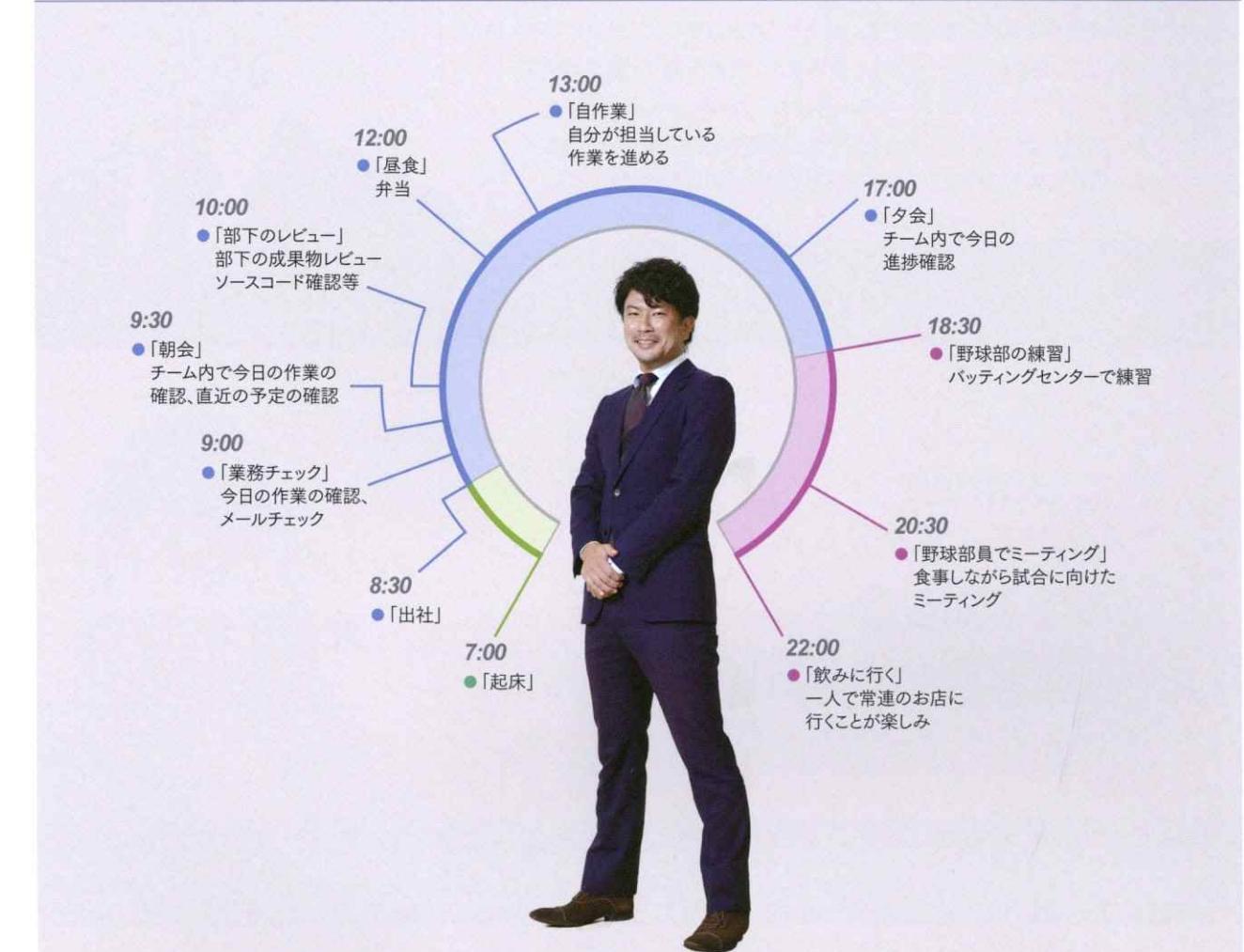
大学院での経験を活かして改善提案

たとえば、大学院で研究に携わっていると海外の方とやり取りすることも多いですが、時差があったり英文でビジネスメールを書くのに時間がかかったりということがあります。その点、SNSで簡単にコミュニケーションが図れれば大幅に時間が短縮できます。そうした想いから英語版を提案するなど、自分の考えを提案に反映することができました。お客さまと直接やり取りしたり提案書の作成もさせてもらいましたが、入社1年目からそうしたチャレンジングな環境をいただき、現在にも活きているビジネススキルのベースを得ることができたと思います。最近携わったあるプロジェクトでは新人が多く、なかなかスムーズに仕事を進められないことがありました。そのため時間をつくってメンバーの相談に乗るなどマネジメントを経験する機会にも恵まれ、人としても成長していると感じています。

JAMSTECについて

日本の海洋科学技術の水準向上を図る組織JAMSTEC(海洋研究開発機構)では、研究者個人が持っている研究内容をアーカイブして公開することで、学術研究の発展に役立てています。この仕組みにユー・エス・イーの技術が活きています。研究者間の情報交換、共有などに役立つSNSとしての機能もあわせもち、研究成果を議論する新しい場を生み出しています。

One Day Schedule



趣味

趣味は野球観戦。ユー・エス・イーではたくさんのクラブ・サークルが活動しており、私は野球部に所属。一緒に練習したりしています。



休日の過ごし方

休日は野球をしたり、友人の別荘でBBQをしたりしてリフレッシュしています。



今後チャレンジしてみたいこと

大学院では誰もやっていない分野を見つけて研究することが楽しかった。その経験を活かして、自ら新しいプロジェクト開発に携わってみたいです。

先に入社していた同じサッカー部の先輩がいたことや、文系ですがプログラミングの授業を受けていたので、入社前の不安はありませんでした。しかし入社してすぐに壁にぶつかりました。新人研修ではマナー研修やプログラミングの基礎を学ぶのですが、Javaプログラミングの研修がさっぱりわかりませんでした。これから技術者としてやっていけるのだろうかと急に不安になりました。しかし、逃げないで一つひとつ学び、配属後も先輩社員が教えてくれたおかげで、次第に不安は消えてきました。議事録やワークフロー整理などの仕事を経て、製品の標準機能の実装を少しずつ任されるようになりました。2年目からソースコードの修正も行うようになりました。早く、要件定義の場を任されて、適切な提案ができるプロのシステムエンジニアになり、技術者としてさらに成長したいと思っています。

2017年入社
安井 涼 クラウドサービス戦略本部 セールスフォース開発統括 Salesforceソリューション事業部 法人第二
経済情報学部 経済情報学科卒



Before
プログラミングの
「プ」の字も知らない
はじめての東京一人暮らし

After
みんなに励まされて
乗り越えてきた

Before
→
プログラミングの経験もあり
不安はなかった

After
できない自分に不安に
でも諦めなかつた

ITを駆使して人の役に立ちたいと思いユー・エス・イーに入社しましたが、プログラミングの知識も仕事のイメージもなく、入社前は不安でいっぱいでした。入社後のプログラミング研修は個人のレベルに合わせて基礎から組まれていました。プログラミングの「プ」の字も知らない私には難しかったですが、講師の先輩社員は親身になってご指導くださいました。それでも、何度もくじけそうになりましたが、たくさんの人に質問や相談をし、そのたびに教えられ励まされ、いつの間にか多くの社員の方とつながりができていきました。こうして1か月の実践的研修によって、やっていける自信がつきました。現在、社員寮に入っていますが、私にとってはじめての東京での一人暮らしです。そんな中、一緒に寮に入った同期の存在は心強かったです。同期は良い人ばかりで、互いに励ましあってこれからも乗り越えていきたいと思います。

新入社員研修

内定後の入社前研修から始まり、入社後3か月間は集合研修、その後のOJTでは約6か月にわたり、1対1で先輩社員が面倒を見るメンター制度を取り入れています。入社直後は、個々のスキルに合わせ効率よく習得できるカリキュラムになっており、早く配属先で活躍できるようサポートしています。研修を通じて、ITの基礎から技術的なヒューマンスキルまで幅広く学び、社会人としての土台を築きます。

4月 集合研修	ヒューマンスキル ・ビジネスマナー ・グループ学習 ・コミュニケーション学習	技術スキル ・アルゴリズム/ フローチャート学習 ・SQL学習 ・情報処理試験学習	社内規制・基礎 ・トップメッセージ ・会社紹介 ・就業規則 ・情報セキュリティ
5~6月	Salesforce研修 ・技術 基礎	Java研修 ・技術 基礎	
本配属			
7月~12月 OJT			
各部署内の教育プログラム(業務知識) プロジェクトでの使用言語、技術等を学習(プログラム作成技法等を習得)			



2017年入社
福島 夢実 営業・サービス戦略本部 DX戦略統括部 戦略推進部 アライアンス推進
短期大学部 キャリア開発学科卒

キャリア別研修

キャリアアップに伴い、役割や求められるものが大きく変わる5つのタイミングで開催しています。講師から学ぶ研修とは異なり、受講者が主体となって議論を重ね、答えを導き出していくという「ワークショップ」形式を採用。また、現場で抱える課題や問題を題材にすることで、実務直結型の研修内容となっています。これにより、自主的・自立的な行動力を育成しています。



**特長1
資格取得手当あり**

**特長2
男性社員の
長期育児休暇
取得実績あり**

**特長3
平均残業時間
18.3 時間/月**
(2017年度)
全国平均
31時間/月※

**特長4
毎週水曜日
ノー残業
デー**

※出典:2018年「OpenWork残業時間レポート」

2004年入社
弥永 陸宏 クラウドサービス戦略本部 エンタープライズ・アプリケーション事業部
工学部 化学システム工学科卒

会社や仲間の理解・協力が心強かった

ユー・エス・イーは、チャレンジしようとする社員を応援してくれる会社です。開発だけでなく運用保守もやりたいなど、求めればさまざまなプロジェクトへ挑戦するチャンスがあります。仕事の面だけでなく福利厚生を見ても同じことが言えます。私は第1子と第2子のときに育児休暇を取得しました。第1子のときは13か月、第2子のときは有給休暇1か月+19.5か月、取得しています。男性の育児休暇はまだ少ない中、会社は私の希望を受け入れ、応援してくれました。第2子の育休明けのときには10名の部下がいましたが、受け入れてくれて、やりにくさを感じることはありませんでした。その後も、時間有給休暇制度を利用していますが、保育園への送り迎えや通院などフレキシブルに対応できるので助かっています。

みんなに恩返ししたいから仕事は全力で取り組む

育休を取得して気づいたことがいくつかあります。ひとつは健康の大切さです。育休前はメタボ気味でしたが、一念発起してダイエットをし、今ではウェイトトレーニングが趣味になりました。現在も水曜日のリフレッシュデーを利用して続けていますが、ON/OFFのメリハリも意識するようになりました。私の目下の目標は効率よく仕事をして、子どもたちと過ごす時間となるべく多く持てるようにすることです。そのために、誰が見てもわかるようにタスクを細分化し、共通化できるところは手順書をつくり全員で協力できる体制を整えています。ワークもライフも充実するために働き方を変えていっています。当社だからこそできたことだと思います。



福利厚生制度一例

働きやすい環境制度

- 時間有給休暇制度: 1時間から時間単位で年休を取得できます。
- リフレッシュデー: 「リフレッシュデー(ノー残業デー)」を毎週水曜日に実施しています。仕事の効率化や、個人の趣味やスキルアップのための時間を確保することを目的としています。
- 人事部ポスト: 社員それぞれが現場で抱える悩みや思いをトップへダイレクトに伝えられる「USEポスト」や、社員の相談を受け付ける「人事部ポスト」を設置しています。

クラブ活動・社内イベント

野球やサッカー、バスケットボール、テニス、将棋などのクラブ・サークル活動も活発です。また、誕生会や新年会、運動会、クリスマス会などの社内イベントも多く、年次や事業部の壁を越えた社員同士のコミュニケーションの場にもなっています。

健康づくり制度

- 本社での健康診断: 社員の利便性を図るため、健診受診機関だけでなく健診車による健康診断を実施しています。
- 保養所(TJK): 所属している健康保険組合の保養施設や運動施設が利用できます。本人(被保険者)はもちろん、ご家族(被扶養者)だけでも利用可能です。
- 会社指定メンタルクリニック: ユー・エス・イーでは専門機関と提携し、社員がカウンセリングを受けられる場を提供しています。カウンセリング時間の設定、無料での診断、他人に知られない仕組みづくりなど、社員に気軽に利用してもらえる環境を整えています。

社員寮

社員が快適に過ごせるよう、新築もしくは築浅で会社までのアクセスが良く、かつセキュリティ面も安心なマンションを社員寮として提供しています。同期同士で同じマンションなので、地方から入社する方も安心です。

女性活躍

一人ひとりの笑顔のために

**特長1
産前休暇は
2週間多く
取得できる**

**特長2
女性の産休・育休
取得率
100%**

**特長3
産休・育休後
職場復帰率
100%**

**特長4
男女ともに
未就学児まで
時短勤務
できる**

2009年入社
豆塚 真美子
技術営業本部 Charlotte推進室
工学部 情報ネットワーク工学科卒

女性にとって働きやすい会社だと実感

入社するときには「人に優しい情報系の会社」というくらいの印象でしたが、実際に結婚・出産を経験してみると、当社がいかに女性にとって働きやすい会社かを実感しました。私は入社以来一貫してシステムエンジニアとして働いています。2年間の産休・育休を経て2018年4月末に復帰し、現在はCharlotte推進室開発チームでリーダーをしています。産休・育休の間も上司とは連絡を取り合い、復帰後のプランを話し合ってきました。上司は私にとって働きやすい環境を整えてくれました。復帰に際しては、等級が下がることも、キャリアが途切れることもありませんでした。職場の雰囲気も自然です。現在では、課長代理の役職で、開発チームの部下9人を率いています。

チーム全員の協力があるから
仕事と育児を両立できる

いま、多くの時間は在宅テレワークで働いています。出社は週2回で、時短で働いています。会議や緊急の用事も在宅で対応しています。チームリーダーなので、常にメンバーの管理表をチェックし、仕事状況を把握するようにしています。また、自分の仕事は常に開示し、メンバー間で共有ができるようにすることで、子どもが急に熱を出した際に仕事を中断しても、仕事に支障をきたさないようにしています。チーム全員で協力し合う体制と雰囲気が当社にはあります。結婚、出産、そして子育てといったライフイベントのさなかでも責任ある仕事を続け、キャリアアップができます。社員の事情に応じて働くことができるのです。そんな当たり前のことが当たり前にできることが当社の魅力の一つです。

One Day Schedule

06:00	07:00	08:00	09:00	10:00	11:00	12:00	13:00
							
「起床・朝食」 朝食やお弁当の準備し子どもを保育園へ 今日の打ち合わせに向けた確認も			「在宅で勤務スタート」 開発ワークを進める			「出社」 仕事状況を確認、部下からの相談対応	
14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
							
「会議」 開発上の課題の共有や資料準備		「退社」 子どものお迎えのため退社 お迎え、夕食の準備					

One Week Schedule

time/week	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
06:00					
07:00					
08:00					6:00～9:00 家族との時間
09:00					
10:00					
11:00					
12:00					9:00～17:00 自宅作業テレワーク 仕事確認 部下からの相談対応
13:00					他チームからの相談の回答 資料作成
14:00					開発作業のサポート
15:00					
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					17:00～ 家族との時間
20:00					
21:00					
22:00					

女性活躍推進制度一例

ファミリー制度

- 結婚祝い金：社員が結婚した際に、結婚祝い金をお渡ししています。
- 産前・産後休暇：法律で定める産前休暇が6週間であるのに対し、ユース・エス・イーでは8週間の産前休暇を取得することができます。

- 出産祝い金：出産祝い金をお渡ししています。また、出産したときには所属している健康保険組合から出産費用の補助として「出産育児一時金」が受け取れます。
- 育児短時間勤務制度：男性、女性にかかわらず短時間で勤務することができます。法律で定める育児短時間勤務は子どもが満3歳までであるのに対し、ユース・エス・イーでは子どもが小学校就学前まで短時間で勤務することができます。

受賞歴

- 1995年 NTTデータ通信(現NTTデータ)より「協力企業大賞(No.1ビジネスパートナー社)」受賞
- 1997年 豊島園様導入のICリストバンド決済システム「NONCASHY」で、「システムインテグレーション優秀賞」受賞
- 2005年 NTTデータより2度目の「協力企業大賞(No.1ビジネスパートナー社)」受賞
日本ピープルソフト(現日本オラクル)より「エクセレントエバンジェリスト」賞受賞
- 2008年 紺綬褒章(褒状)受章 新潟県中越沖地震(平成19年7月)義援金に対し日本国政府より表彰
- 2009年 日本オラクルよりコンサルティングビジネスにおける最優秀賞「Consulting Collaboration Award」受賞
- 2010年 日本オラクル パートナー認定制度「Specialization」認定 ピープルソフトビジネスにおいて国内で最初の認定
- 2011年 オラクル社主催のイベント「Specialization Award」にて特別賞を受賞
- 2013年 日本オラクル パートナー認定制度「Specialization」認定 BPMにおいて国内で3社目の認定
- 2014年 「Academia Solution ~生徒募集管理~」がASP・SaaS・クラウドアワード2014のASP・SaaS部門「ニュービジネスマデル賞」を受賞
- 2015年 「Academia Solution ~生徒募集管理~」が一般財団法人マルチメディア振興センターの認定制度「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示認定」を取得
- 2016年 セールスフォース・ドットコムの「Partner Award 2016」で特別賞を受賞
- 2017年 日本オラクルの「Oracle Excellence Awards 2017」でHCM Cloudビジネスの功績が称えられ「HCM Cloud Japan」を受賞
e-Gov連携システム「Charlotte」がASPIC IoT・クラウドアワード2017のASP・SaaS部門「先進技術賞」を受賞
- 2018年 ダイヤモンド経営者倶楽部特別表彰「優秀企業賞」を受賞
- 2019年 紟綬褒章(褒状)受章 西日本豪雨(平成30年7月)義援金に対し日本国政府により表彰

認定資格



認証資格:ISO/IEC27001: 2013

登録組織:e-ビジネスユニット、Charlotte推進室

活動範囲:情報システムの構築及びソフトウェアの設計・開発・保守、クラウドサービス(SaaS)の提供



認証資格:ISO 9001: 2015

登録組織:e-ビジネスユニット

活動範囲:情報システムの構築及びソフトウェアの設計・開発・保守



プライバシーマーク制度に対して、個人情報保護マネジメントの日本工業規格であるJIS Q 15001:2006認証を取得しています。

各官公庁様
入札資格ランク

A

各官公庁様における競争参加者の資格について、入札予定価格(規模)に関係なく全ての入札案件に参加できる最高ランク「A」の資格を取得しています。

資格の種類:物品の販売役務の提供等 等級:A 参加地域:全国





お問い合わせ先

人事部 採用課
use-saiyo@use-ebisu.co.jp

